



日新小だより

令和8年2月27日(金)

3月号

府中市立日新小学校

校長 山田 隼土

<http://www.fuchu22s.fuchu-tokyo.ed.jp/>

令和8年度の教育活動について

校長 山田隼土

学校だより2月号で、今年度の学校評価の結果を掲載しましたが、その結果や学校内での自己評価などを踏まえ、来年度の教育活動について検討しましたので、主な改善点についてお伝えします。

① 音楽会の開催 11月21日(土)

従来の学習発表会では、学級担任が決まった後、発表内容を考えていたため、年度途中で学習内容を入れ替えたり、発表のための練習時間を作ったりしないといけない状況にありました。そのため隔年ごとに学習内容の変更が生じていました。そこで今後は、見通しをもって学習を進め、身に付けた力を発表できるように、音楽や図工を中心とした発表会「音楽会」と「展覧会」を隔年で行うことにします。

② 新タブレット端末を活用した学び

全学年、4月からタブレット端末が新しくなります。それに伴い、デジタル教材として「ベネッセ『ミライシード』」の利用が開始されます。ドリルパーク、テストパークでは、従来の紙面教材(ドリルやワークテスト、資料集)の役割も担えることから、学年の発達段階に応じてデジタル教材を使った学び方に移行していきます。そのため、保護者の私費負担も減らせます。詳細は新年度になってからお伝えします。

③ 読書活動の充実

これまで、年間を通して保護者による朝の読み聞かせを行ったり、読書旬間を設けたりして本に親しむ習慣付けを行ってきましたが、読書マスターを目指して取り組んでいる児童の割合が年々低下しています。

そこで、週1時間、8時30分から8時40分までの朝の時間を「読書の時間」に設定し、年間を通して本に親しむ時間を確保して読書活動を充実させるようにします。

④ 家庭学習の充実

「10分×学年」の家庭学習ができている児童の割合が62%と低い状態です。今年度、長期休業中の「家庭学習のすすめ」を独自に作成したり、家庭教育懇談会を開催したりしましたが、まだその取組が浸透していないと思われます。宿題に関しては個人の能力によってかかる時間が違いますので、一律に量を増やすということではなく、自主的に学習に取り組める児童を増やせるように家庭と連携しながら進めていきます。

⑤ 校内研究の充実

子供たちの学びの充実にとって教職員の研修は欠かせません。教員一人一人が日常的に学びのアップデートを行い、授業改善ができるよう校内研究の充実を図ります。(お互いに授業参観をして学び合えるように、全員が公開授業を行うようにします。)

⑥ 保護者のニーズに合わせた保護者会の開催

アンケートへの協力ありがとうございました。保護者のアンケートの結果は次の通りでした。(回答数144世帯)

学校の判断に任せる	50%	2回	17.4%
なくてよい	12.5%	3回	15.9%
1回	3.5%	それ以上	0.7%

学校の判断に任せる	53.5%	7月	10.4%	12月	9%
4月	30.6%	9月	6.3%	1月	6.3%
5月	6.9%	10月	6.9%	2月	6.9%
6月	6.3%	11月	4.9%	3月	22.9%

この結果を受け、学年・学級の保護者会は4月と3月の2回とします。(個人面談は7月に行います。)

なお、アンケートでは「学校での様子を写真や動画でもっと知りたい。」「保護者同士の交流につながるようにしてほしい。」との声や「土曜日に開催してほしい」との声がありました。そこで、6月13日(土)と10月17日(土)の土曜授業の1校時に校長主催の「学校保護者会」を行うことにします。日常の授業の様子や学校の取組をお伝えするとともに、保護者同士が交流したり、学校に対する意見を伝えたりすることのできる保護者会にしていきたいと思えます。

5年生『社会科見学』



担当 辻 彩佳

2月2日(月)に明治なるほどファクトリー坂戸工場に社会科見学に行きました。普段自分たちが食べているチョコレートがどのように作られているのだろうと行く前からとても楽しみにしていました。

バスを降りると甘い香りがし、工場内を早く周りたくわくわくしていました。最初に、チョコレートの作り方や原産地についての動画を説明とともに見ました。その後、「板チョコ」「ツインクル」「アポロ」の生産ラインを実際に見て回りました。とろとろのチョコレートの状態から普段お店に並んでいる商品の形になっていくにつれて「すごい!」や「おいしそう!」と感動していました。「アポロ」の製造ラインでは、子どもたちは、ずっと窓にはりつき、レアな星型が混ざっていないか探していました。1人の子が星型を見つけると「どこ!?!」と言い、レアな形を見ようと頑張っていました。

工場に行ったことで、カカオが日本に運ばれてくるまでの大変さや、人の目で検査していることの大切さについて知り、これからチョコレートを大切に食べたいと振り返っていました。



日新マラソン記録会

担当 仲村 美紀

2月9日から2月18日に日新マラソン記録会が行われました。今年度も、各学級の体育学習の中で記録会を実施しました。中休みの5分間走に取り組み、練習の音楽が流れると低・高学年別にトラックの内側と外側に分かれて走ります。寒い日も風の日も一生懸命に走る姿が見られました。走った後に「今日は、4周も走れた!」と今までの自分を振り返る姿も見られました。

どの学年も、自分のペースをつかみ、最後まで走りきることをめあてにしました。練習を始めたばかりのころは、すぐに疲れてしまったり、ペース配分がわからず段々と遅くなってしまったりする姿が多くありました。毎時間、自分の走りを振り返り、次に繋げていました。練習を重ねるうちに段々と自分のペースをつかむことができました。

この取り組みを通して、持久力だけでなく、継続して積み重ねる大切さや、友達の頑張りを応援する態度なども育めたと感じています。



3年生によるクラブ活動見学

担当 川和 ゆかり

2月12日(木)に、実施しました。教室、体育館、校庭とそれぞれのクラブの様子を見学し、体験しました。日新小には、現在8つのクラブがあります。「どんなことをしているのだろう。」と目を輝かせながら校内を巡っていました。来年度、4年生になってからの活動が、今から待ち遠しいですね。



美術鑑賞教室

担当 福田 幸子

2月20日(金)に、6年生が府中市美術館にて美術鑑賞教室を行いました。

企画展示の「小出檜重 新しき油絵展」では、スケッチや油絵が多数展示されており、子供たちは絵に残る筆跡や重なり合った絵具の色合いを興味深く鑑賞し、学芸員さんの丁寧な解説を聞きながら興味深く見入っていました。

常設展示室では、府中市美術館が保管するたくさんの作品を見ながら、学芸員さんと作品を見てどんなことを感じたり考えたりしたのかを共有し、作品を鑑賞する楽しみ方を学びました。同じ作品を鑑賞しても様々な感想が飛び交い、気になったことはその場で学芸員さんに質問し、充実した時間を過ごしました。



◆急な転出や転入の情報がありましたら、担任まで お知らせください。

◆3月16日(月)～19日(木)

現行タブレットと AC アダプタを回収します。

4月から児童用タブレットが新しい物に変わります。

そのため、全児童の現行タブレットと AC アダプタを回収します。

- ① タブレットと AC アダプタは、3月16日(月)～19日(木)までに学校へ必ず持ってきてください。
- ② 家庭用 QR コードは、ご家庭で各自廃棄をしてください。(新端末では使用できません。)

※どうしても見当たらない場合は、スマート連絡帳などで担任までお知らせください。